



1 : 滝ヶ洞山南東地点 2 : 滝川支流地点  
 ● : 断層帯の東端と西端  
 活断層の位置は文献4及び5に基づく。  
 基図は国土地理院発行数値地図200000「高山」「飯田」  
 「金沢」「岐阜」を使用。

- ① 高山断層帯 走向N50° E ( 0.7% )
- ② 国府断層帯 走向N50° E ( ほぼ0% ~ 5% )
- ③ 猪之鼻断層帯 走向N60° E ( 活動履歴が明らかでないため発生確率を求めることができない )

※括弧内は長期評価による30年以内の地震発生確率

図1 高山・大原断層帯の活断層位置と強震動評価に用いた震源断層の地表トレース  
 (地震調査委員会, 2003a に加筆)